



2024年5月23日

各 位

上場会社名 シグマ光機株式会社  
代表者 代表取締役社長 近藤 洋介  
(コード番号 7713)  
問合せ先責任者 取締役管理本部長 石井 康之  
(TEL 03-5638-8221)

## 令和6年能登半島地震による影響に関するお知らせ(第五報)

令和6年1月1日に発生いたしました「令和6年能登半島地震」により、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

本年1月9日にお知らせいたしました「令和6年能登半島地震による影響に関するお知らせ」に関して、現時点において確認されている当社能登工場(石川県羽咋郡志賀町)の状況について、下記のとおりにお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社能登工場の現在の状況について

##### (1) 生産設備の状況

当該工場の比較的被害が軽微であった生産設備は生産加工業務を再開しております。被害の大きかった生産設備も一次復旧対応のうえで加工テストを行う等を進めており、今月5月末を目途に大部分の生産設備の復旧対応が完了する見込みであります。今後は、製品の安定供給に全力で取り組んでまいります。

##### (2) 生産体制の状況

当社生産各拠点及びグループ生産会社、サプライヤー様、生産協力会社様と緊密に連携して一部代替生産等を進めた結果、当該工場の主要な生産製品群の供給体制は通常稼働時と同等の水準に回復しております。また、当該工場の復旧及びグループ生産会社、生産協力会社様の生産能力の増強を図り、お客様のご要望にできる限り沿う生産体制の構築を進めてまいります。

##### (3) 建物及び建物付属設備の状況

当該工場の建物及び建物付属設備については、生産活動が可能な状態にするための一次修繕を完了しておりますが、二次修繕を本年6月以降に取り組む予定であります。なお、工期は半年～8ヵ月程度を見込んでおります。

#### 2. 今後の業績に与える影響

本日付の適時開示「特別損失(災害による損失)の計上及び2024年5月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、2024年1月1日に発生しました「令和6年能登半島地震」により、当社能登工場における有形固定資産の復旧費用、棚卸資産の廃棄損及びその他災害に関連する損失として、2024年5月期の通期連結決算及び通期個別決算において373百万円の特別損失(災害による損失)を計上する見込みです。(その内、121百万円の特別損失は2024年5月期第3四半期の連結決算及び個別決算で計上済みです。)

なお、有形固定資産の復旧費用については現時点で入手できる合理的な見積りに基づいて算出しておりますが、今後復旧作業の進捗等により変更となる可能性があります。

以上